

守りたいのは、いのち NGO SHARE Free Paper

# SHARE LIFE

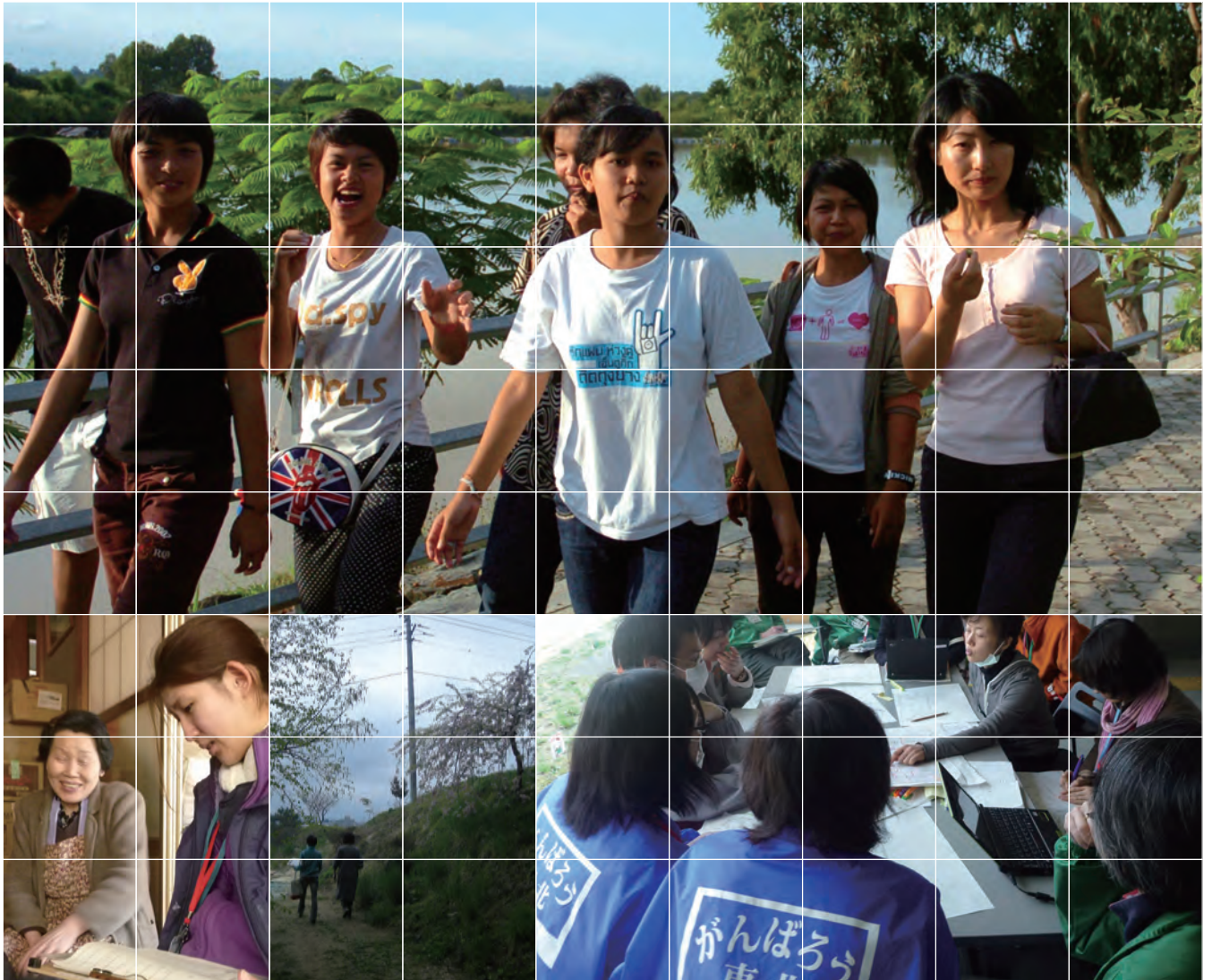


<http://share.or.jp> | volume 001 | [シェアライフ]

(特活) シェア=国際保健協力市民の会

創刊号

TAKE FREE



2011

9

シェアは、世界中の人々がもっと健康な生活をおくれる社会を目指して、アジア、アフリカで活動する保健医療専門のNGOです。

## 【特集】東日本大震災 ~当事者目線で「いのち」を支えたい~

1. 【特集】東日本大震災
2. 私のSHARE LIFE
3. take action!~シェアではじまる、あなたの社会貢献~
4. シェーちゃん & アーちゃんのちょこっと豆知識
5. みんなのVoice便

30代に差し掛かり仕事にも余裕の生まれたある冬の日のこと。シェアが外国人のための無料健康相談を計画しているということとを小耳に挟み、どんなことをやろうとしているのだろうかという疑問を抱き、その時、健康保険のない外国人が病院に行くのが遅れて死亡してしまう事件が続き、ちょうどした社会問題となっていたのです。8人くらいが集まっていたのか。私も意見を求められ、「医療費の問題は難しく、解決が困難なので慎重に取り組みべき」と発言しました。すると二人の男性が「こういうことは活動を始めてみれば段々と解決の方法が見つかるからまずやってみよう。」と言うのです。当時事務局長であった仲佐保(なかつたもと)さんでした。とても自信に満ちた穏やかな声を聞いてみると、なんとかなるのではという気持ちにさせられました。私も彼についていけばよいものだ活動に参加しました。しかし、頼みの綱の仲佐保さんは翌月急にポリビアに赴任してしまい、残された私はこの活動から足が抜けなくなりました。あれから20年、今では自らとうとうとシェアの活動に漬かっている私ですが人生というものはまたま目にした一枚のチラシで大きく変わります。



**1枚のチラシから始まった、20年にわたるボランティア**  
シニア副代表 **沢田貴志**

**私のSHARE LIFE**  
Vol.01

健康法といえるほどのものではありませんが、雨が降らない限り通勤や外出にはほとんど自転車を使っています。忙しい毎日でも確実にできる運動ですし、何よりも経済的です。10分かけて近くのターミナルまで出れば一日300円の節約になります。小額ですがちりも積もれば山となるので年間数万円節約でき、既に自転車代と駐輪場の元が取れて健康相談会で使用する血圧計と聴診器が買えました。時間とお金が節約できる健康法、みなさんいかがでしょう。

**take action! ~シェアではじまる、あなたの社会貢献~**

**シェアの活動を支えるサポーター募集中!**

- 江戸川区民まつり**
  - **バザー品募集**
  - シェアでは、「江戸川区民まつり」(10月9日都立篠崎公園開催)のバザーブースに出品するバザー品を募集中。その収益は、活動資金として使わせていただきます。未使用の日用品・贈答品・食料品、ちよっとイイものが眠っていませんか。
  - \*未使用のもののみ受け付けております。人気アイテムは、洗剤や新品のシャツ、タオル。贈答用の箱に入った食器(ブランド名があるもの)も好評です。なお食料品は賞味期限をご確認ください。
  - **お送り先**
  - 〒110-0015 東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 5F シェア=国際保健協力市民の会 江戸川区民まつりバザー係
  - \*恐れ入りますが、ご送付いただく場合、送料のご負担をお願い申し上げます。
  - バザー品募集期間：9月20日(火)～30日(金)**
- **ボランティア募集**
- 江戸川区民まつり当日(10月9日)、会場シェアと一緒にバザー販売をお手伝いいただけるボランティアも募集中。ボランティア情報はこちらをご覧ください <http://share.or.jp/share/join/volunteer/>

- **グローバルフェスタ JAPAN2011**
- 国際協力活動を行う政府機関、NGO、企業等が一室に会する国内最大の国際協カイベント「グローバルフェスタ JAPAN2011」。シェアは今年も活動紹介や活動地の民芸品販売等を行います。
- 日時：10月1日(土)、2日(日)**
- 両日とも 10:00～17:00**
- 場所：日比谷公園**
- **沖繩平和賞受賞記念シンポジウム**
- 第5回沖繩平和賞を受賞を記念して、シェアはシンポジウムを開催します。「プライマリ・ヘルス・ケアのアプローチ」と「住民参加の保健医療」をキーワードに、基調講演、パネルディスカッション等のプログラムを実施予定です。
- 日時：10月1日(土)**
- 14:00～17:30 (13:30開場)**
- 場所：明治大学駿河台キャンパスリパティータワー**
- **シェアオリエンテーション**
- 毎月2回(第2水曜夜と第4木曜昼)、シェア事務所にて行われるオリエンテーション。スタッフがシェアの活動について説明します。お気軽にご参加ください。
- 日時：10月12日(水) 19:00～、10月27日(木) 14:00～他、毎月2回開催中。**
- \*各イベントの詳細は、シェアホームページのイベント情報をご覧ください <http://share.or.jp/share/join/event/>

- **東日本大震災保健支援募金**
- 緊急医療支援のための募金を受け付けております。長期的に保健医療活動が継続できるように、ご支援をお願いいたします。
- **海外プロジェクト募金**
- シェアは、タイ、カンボジア、東ティモールで、母子のいのちを守る取り組みや、保健教育などを行っています。途上国の人々の健康を支えるために、ご支援をお願いします。
- **クレジット決済の場合**
- クレジットカード決済や郵便振替、銀行振込で手続きいただけます。
- 震災募金はこちらから**
- <http://share.or.jp/share/donate/emergency.html#bokin>
- 海外プロジェクト募金はこちらから**
- <http://share.or.jp/campaign/sl/>
- **郵便振替の場合**
- 口座番号：00100-1-132730
- 口座名：特定非営利活動法人シェア国際保健協力市民の会
- \*震災募金の場合は必ず通信欄に「震災募金」とご記入ください
- **銀行振込の場合**
- \*銀行振込の場合は、シェア事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。
- \*シェアは寄付金控除を受けられる認定NPOです。
- \*現地の保健医療支援にいただいたご寄付の最大20%までを、支援活動を支えるための管理運営費に使わせていただきます。



**シェアの活動地域のことばを知ろう!**

現在シェアは、タイ・カンボジア・東ティモールにおいて国際的な保健医療活動を行っています。さて、それぞれの国のことばで「こんにちは」はどう書く＆どう読むか当ててみましょう!正しい組み合わせを選んでね!

※答えは裏面にあります。

- 1. タイ
- 2. カンボジア
- 3. 東ティモール
- A. สวัสดี ครับ/ค่ะ
- B. Botarde
- C. ជំរាបសួរ

2011年3月11日の東日本大震災の発生を受け、国際保健NGO団体シェアは、宮城県名取市及び気仙沼市において、被災地支援活動を行ってまいりました。被災地での保健医療活動というと、医師や看護師などの医療従事者を中心として行われているイメージが強いかもしれませんが、しかし実際の支援活動は、医療従事者のみならず、医療行為以外の支援を被災地でを行うコーディネーターや、東京事務局の後方支援スタッフの活躍によって支えられています。今日はコーディネーターとして被災地及び東京事務局で活動している西山美希さんにお話を伺いました。

「シェアは震災発生から一週間で第一次支援隊を派遣されていますが、このときの様子を聞かせてください。」

「気仙沼市に活動拠点を移されたのは、どのような活動をされたのですか。」

「気仙沼市に活動拠点を移されたのは、被災地に行く前は、テレビで流れる映像だけが、被災地の姿だと思っていました。これだけ大きな地震に私自身もすくなくショックを受けていて、被災地といえは悲惨な状況しか思い浮かびませんでした。でも、現場に行けば、被災の程度が軽い地域では普通に人が暮らしている。そんな、被災者の方が実際に生活する姿を間近で見ると、本当に気仙沼の人が必要としているものを想像できる目線に立ちました。やっと被災者の方の目線に立つて支援ができるようになったんです。」

「シェアは震災発生から一週間で第一次支援隊を派遣されていますが、このときの様子を聞かせてください。」

「被災地に行く前は、テレビで流れる映像だけが、被災地の姿だと思っていました。これだけ大きな地震に私自身もすくなくショックを受けていて、被災地といえは悲惨な状況しか思い浮かびませんでした。でも、現場に行けば、被災の程度が軽い地域では普通に人が暮らしている。そんな、被災者の方が実際に生活する姿を間近で見ると、本当に気仙沼の人が必要としているものを想像できる目線に立ちました。やっと被災者の方の目線に立つて支援ができるようになったんです。」



「被災地に行かれる前と後とで、変わったことはありますか。」

「シェアは海外でもエイズ教育などの保健医療活動を幅広く行われていますが、被災地での活動と共通する部分はありますか。」

「シェアは海外でもエイズ教育などの保健医療活動を幅広く行われていますが、被災地での活動と共通する部分はありますか。」

**【特集】東日本大震災**  
**「当事者目線で「いのち」を支えたい」**  
**コーディネーター西山さんインタビュー**



**西山美希**  
シェア海外プロジェクトマネージャー、タイ事業担当  
1994年明治学院大学国際学部卒業、日本交通公社(JTB)勤務。1998年同社を退職し、JVC(日本国際ボランティアセンター)のインターンとしてタイに派遣。2000年よりシェアのタイ事業担当として責任、タイのエイズプロジェクトに関わる。東日本大震災を機に、気仙沼において、ボランティアコーディネーターを務める。

**東日本大震災 シェア保健医療支援活動記録**

移行/復興フェーズ

- 3/30 宮城県気仙沼市において保健支援活動を開始。看護師/コーディネーターボランティアの派遣を開始。
- 3/31 市が発足させた「気仙沼巡回療養支援隊 健康相談班」へ参加。自宅に避難している高齢者、障がい者、母子など社会的弱者への巡回訪問による健康相談を開始。(～6/1)健康相談班のコーディネーターを定める。(継続中)
- 4/26 気仙沼市の乳幼児健診再開支援として、健診対象の母子への訪問健康相談及び安否確認を開始。(～6/10)
- 5/3 現地に長期駐在するプロジェクトコーディネーターを派遣。
- 5/31 小規模避難所の巡回健康相談を開始。(継続中)
- 6/2 仮設住宅の巡回健康相談を開始。(継続中)
- 7/23 気仙沼市に現地事務所を開設

緊急フェーズ

- 3/11 東日本大震災が発生。
- 3/18 宮城県名取市での緊急医療支援を開始。医療従事者を含む第一次隊が東北国際クリニックに到着し診療を開始。
- 3/20 他の支援団体に協力して避難所の巡回診療を開始。
- 3/22 他の支援団体に協力して陸前高田の移動診療に同行。三陸海岸地域への医薬品配付と支援ニーズ調査を開始。
- 3/28 クリニックの医療ニーズの減少、医療従事者の充足のため、名取市緊急支援活動を終了。

派遣実績：名取市(3月18日～3月28日) 医師3人、看護師2人、ロジスティシャン1人、調査員1人 気仙沼市(3月30日～8月31日現在) コーディネーター347人、看護師179人、医師20人、合計546人/日(延べ人数)

訪問世帯件数：(気仙沼市) (3月26日～7月31日) :○在宅…1,953件(延べ件数) ○仮設住宅・小規模避難所…648件

派遣協力：訪問看護ステーションコスモス、とんさん海外保健協力会、宗教法孝道山本仏殿、訪問看護ステーション みけ



住民一人ひとりに耳を傾けながら巡回健康相談を行うシェアボランティアスタッフ。(2011年5月6日撮影)

# みんなの Voice 便

シェアを支える皆様からのひとことコーナー。  
今回は東日本大震災の保健支援にご寄付いただいた  
皆様からの声を紹介します!

☑ スタッフ日記ブログで、現地で活動する皆様や、それを支える事務局の皆様の熱い思いややさしい気持ちが伝わり、感動すると共に、本当の支援のあり方、というのも学ばせてもらっています。いつかは私も…現地でお役にたたいです。がんばれシェア!!

☑ 信用できる団体をお願いしたいと思い検索していただり着きました。親戚が名古屋に住んでいます。終わりの見えない恐怖と寒さにたえる被災者の気持ちは計り知れません。こんなことくらいしかできない自分がもどかしいですが、少しでも役に立てていただけたらという思いです。がんばってと言っているのかわかりませんが、1日でも早く、そしてほんの少しでも状況が回復してくれることを祈ります。

☑ 私たちの分まで頑張ってください。

☑ いつもMLなど拝見しています。ささやかですが活動を応援しています。

☑ いまのわたしには、寄付と節電あとは祈ることくらいしかできません。こんなときだからこそ「平常心」で慎ましく暮らしたいと思います。笑顔を忘れずに。頑張ってください。

☑ シェア元会員です。阪神淡路大震災の時には医療ボランティアとして参加させていただきました。今、被災地の報道に触れるたび、当時のことを思い出して胸を痛めています。直接現地の活動に参加することは叶いそうにないので、活動資金に充てていただければ幸いです。

☑ インターネット検索で知りました。地震の支援はもちろんのこと、それ以外の医療支援についても応援しています。

☑ 目的別の支援が必要だと思ひ協力させていただきます。

☑ 多くの方々が被災し、苦しい思いをしている東北の人たちの為に活動して下さるシェアに感謝いたします。本当にありがとうございます。何もすることができないので、少しばかりではありますが、寄付をさせていただきます。活動にお役立ていただければ幸いです。支援活動をされる皆様もどうかお体に気をつけて活動なさってください。

☑ 友人からおしえてもらいました。被災者の方々にぜひ必要な薬を届けてほしいです。

☑ 地道な戸別訪問などを通じ、被災者の中でも特に取り残されている弱い立場にある方々を支援されていること、Webで拝見しました。微力ながら応援しております。皆さん、体調にはくれぐれも気を付けてください。

☑ 東日本大震災で緊急に医療、保健関係で活動している団体を支援したいと思い、インター

ネットで検索してたどり着きました。一人でも多くの方を元気にしてあげてください。

ここには載せきれない多くのメッセージをいただきました。ありがとうございます。お一方お方の思いが伝わってきます。  
**みんなのVoice便**では、皆さまからのメッセージを募集しています。  
メールやお手紙にて、またご寄付の際にメッセージをお寄せ下さいますようお願いいたします。  
また、SHARE LIFEへのご意見・ご感想もお待ちしております。  
[info@share.or.jp](mailto:info@share.or.jp)までお気軽にお寄せ下さい!



## Editor's memo

編集部からのひとことです。今回はニュースレター創刊号ということもあり、製作に関わったボランティア一人一人の声を掲載します。また、シェアでは冊子やオリジナルグッズの販売も行っており、その中のほんの一部をご紹介します。さらにお知りになりたい方は、HPやメールマガジンをどうぞご利用下さい。ぜひ!

### ● about SHARE



シェアは、保健・医療を中心とした国際協力活動を行っている民間団体 (NGO) です。1983年に設立され、現在はタイ・カンボジア・東ティモールに看護師などのスタッフを派遣し、地域の人々と協力して健康を守る活動を進めています。国内では、外国人のための出張健康相談会やタイ語でのエイズ電話相談などにも取り組んでいます。医療関係者だけでなく、学生・主婦・会社員など多くの方々に参加しています。

### ● Goods



直径3センチの国際協力。お買い上げ金額のうち、200円がシェアに寄付されます。例えば、5個お買い上げで、カンボジアでの離乳食教室を1回行えます。  
オリジナル缶バッジ 各種 ¥315 (税込)

### ● Voice



平日夜の編集MTG。日中の疲れを引きずりつつ駆けつける。時はあっという間に過ぎていき、話し合いが終わる頃は、毎回思い刺激を受けている自分に気づく。読者の皆さま、ぜひ一緒にいかがですか。(juk)



最近「北の国から」の再放送を家族で見ますが、これが面白いわけで、古い時代のものが残っていて、しかも面白いって素晴らしいことだと思ひます。こういう時代だからこそ、伝えることの意味を大事にしたいですね。(naho)



初めてインタビュー記事というものを書きました。人から話を聞くことも、話していただいた内容を凝縮して記事にすることも、とても難しく、楽しい作業でした。楽しんで読んでいただければ嬉しいです。(mangetsu)

### ちょこっと豆知識 解答編

答え: 1-A、2-C、3-B  
タイ語: サワディー クラブ (男性)/カー (女性)、カンボジア語: チュムリアプスオー、東ティモールのテトゥン語: ポータルデと読みます。  
タイとカンボジアは仏教国なので、合掌のポーズと一緒に挨拶してみましょう。



「はじめまして」と集まってできた、SHARE LIFE編集ボランティアチームの初仕事! SHARE LIFEの読者が、途上国や日本で困っている人々のために行動を起こすきっかけづくりが、私たちの仕事です。(くろちゃん)



見知らぬ人が集まり何もないところから一つのものが生まれる、その瞬間に立ち会えたことは貴重でした。今、この社会でいろんなことが動きだしているのだから、それはきっとプラスの力になるのだ信じています。(ナカコウジ)



今回のニュースレターいかがでしたか? 様々なバックグラウンドをもつメンバーが、それぞれのアイデアを持ち寄った今回の編集作業。そこにいるだけで、いつも新たな世界に引き込まれちゃうんです☆ (igawa)



いろんな方たちからさまざまな活動についてのお話が聞けて非常に刺激的でした。(長畑)



〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル5F  
tel 03-5807-7581 FAX 03-3837-2151  
mail info@share.or.jp URL http://share.or.jp/

SHARE LIFE volume001 2011年9月発行  
発行人 本田 徹  
編集 SHARE LIFE 編集委員会  
発行所 (認定) 特定非営利活動法人  
シェア=国際保健協力市民の会 (SHARE)  
印刷 ベーテルフォト印刷株式会社

※シェアではSHARE LIFEを設置していただける施設・店舗を募集しております。お問い合わせは、メール、お電話にてご連絡よろしくお願ひいたします。

※SHARE LIFEのボランティアを募集しています。文章を書くのが好きな方、ライター・編集経験がある方、デザインが得意な方etc.お持ちしています。また、配布のボランティアスタッフも募集中です。ご連絡はinfo@share.or.jpまで。

